

ものづくり基礎講座(第51回技術セミナー)のご案内

『金属の魅力をみなおそう 観察・分析編 第3回 非破壊検査』

《主催》東北大学金属材料研究所附属産学官広域連携センター

《共催》MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)、公益財団法人大阪産業振興機構

《協賛》公益社団法人日本金属学会、大阪府立大学ものづくりイノベーション研究所

【趣 旨】

私たちにとって金属は身近な素材ですが、金属そのものを勉強する機会はこれまでに必ずしも多くありませんでした。

東北大学金属材料研究所附属産学官広域連携センターでは金属を見つめなおす機会を、ものづくり企業の皆様に提供することで、今後のお仕事に役立ててもらうことを期待し、「金属の魅力をみなおそう」と題した講座を開講しています。この3月より第三弾として「観察・分析編」を企画し、今回は第3回「非破壊検査」を開催いたします。私共が使用する金属製品は、外見上は何の変化が無くても、ある日突然これまでの機能が発揮しなくなることや、最悪の場合、破壊に至ることがあります。このようなことを回避するためにも、性能劣化の原因を非破壊で検査し、寿命を予測することは極めて重要なことです。今回は、初めに非破壊検査の概要や分析方法の概要について紹介し、続いて非破壊検査を専門とする企業の方々から、超音波を用いた非破壊検査と、X線による応力測定についてご講演いただきます。滅多にない企画ですので、皆様奮ってご参加ください。

ものづくり基礎講座 開催概要

【テーマ】 「金属の魅力をみなおそう 第三弾 観察・分析編 第3回 非破壊検査」

【日時】 平成29年9月26日(火) 14:00～16:10

【場所】 クリエイション・コア東大阪 南館3階 技術交流室A

(東大阪市荒本北1-4-1) <http://www.m-osaka.com/jp/access/index.html>

※地下鉄中央線「長田駅」3番出口から北東に徒歩10分

又は近鉄けいはんな線「荒本駅」1番出口から北西に徒歩5分

(本施設の駐車場はございませんので、公共交通機関でご来場ください。)

【参加費】 1,500円(テキスト代)セミナー当日、受付にて現金でお支払い下さい。

【定員】 50名程度(先着順・事前申込必要)

【プログラム】 <開会 14:00> 司会 東北大学 金属材料研究所

『挨拶』東北大学 金属材料研究所

正橋 直哉 教授

<講演Ⅰ 14:05～14:35>

『非破壊検査の基礎』

東北大学 金属材料研究所

千星 聡 准教授

(休憩 14:35～14:50)

<講演Ⅱ 14:50～15:25>

『超音波探傷試験の基礎と実例』

非破壊検査(株) 技術本部

松原 重行 氏

<講演Ⅲ 15:25～16:00>

『X線による応力測定と壊れないものづくり』

(株) X線残留応力測定センター

三島 由久 氏

<閉会>

【お申込み】 受講申込書に必要事項をご記入の上、以下までFAX又は電子メールでお送り下さい。

(公財)大阪産業振興機構取引支援課(担当:藤田、白木)

<電話>06-6748-1144

<FAX>06-6745-2362

<E-mail> torihiki@mydome.jp

